

## 7 月 12 日 : VN 指数はもみ合いの末、小幅安 (VN-Index -0.24%)

- 昨日発表された米国 CPI が予想を下回り、FRB による年内の利下げが確実視されたことにより、本日の VN 指数は前日終値を上回って開始した。
- しかしその結果は国内投資家の投資意向には影響せず、昨日までの方向感のない展開が続いた。資金の流入が大幅に減少し、指数は前場中に下落し始めた。
- 後場では上昇に転じようとする動きがみられたものの、結果的に下落を記録したまま取引を終えた。
- FPT (+0.60%)、GVR (+2.57%)に底値圏での買いが入ったほか、ビンググループ関連企業が下支えした。
- 140 銘柄が上昇、298 銘柄が下落、76 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 17.9%下落し、15.2 兆ドンとなった。

## VN30 指数は市場全体に倣う展開 (VN-30 -0.34%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、9 銘柄が上昇し、16 銘柄が下落、5 銘柄が変わらずであった。
- VIC (+1.58%)、GVR (+2.57%)のみが 1%を超える上昇を記録した。
- BVH (-1.30%)、HPG (-1.21%)、MSN (-1.32%)、PLX (-1.07%)などの多くの銘柄が下落したが、下落幅はそれぞれわずかであった。

## セクター・個別株の動き

- ブルームバーグがビンファストのインドネシアでの工場建設にかかる 2.5 億ドルの借り入れを報じ、VIC (+1.58%)は上昇に転じた。
- TNG (+1.99%)は本日が 8%の株式配当の権利落ち日であった。
- 外国人投資家は 7620 億ドンの売り越し。VHM (+0.13%)、MWG (0.00%)はよく売られた一方で、買いが集中した銘柄は見られなかった。

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。